

平成21年度兵庫県公立高等学校入学者選抜における複数志願選抜及び特色選抜の検証結果について(概要)

1. 検証の対象学区(平成21年度複数志願選抜及び特色選抜の実施学区)

神戸第三(H15)、姫路・福崎(H17)、加印(H18)、北播(H19)、尼崎(H20)、明石(H20)、西宮(H21)、伊丹(H21) ( )内は導入年度

2. 検証方法

- (1) 志願状況・合格状況等のデータの分析
- (2) 新入生、保護者、中学校及び高等学校へアンケートの分析

3. 検証結果の概要

(1) 志願状況・合格状況等のデータの分析

(ア) 第1志望校に合格した割合 8学区中6学区で90%を超えている

学区名	神戸第三	姫路・福崎	加印	北播	尼崎	明石	西宮	伊丹
第1志望校に合格した割合	92.5%	91.5%	95.1%	94.9%	88.9%	94.5%	82.5%	95.0%
第2志望校に合格した割合	6.9%	8.3%	4.5%	4.9%	9.1%	5.3%	11.8%	3.1%
その他校に合格した割合	0.6%	0.2%	0.5%	0.2%	2.0%	0.2%	5.6%	1.9%

(イ) 第2志望校・その他校への入学を希望する割合 総合選抜から移行した学区の方が多い

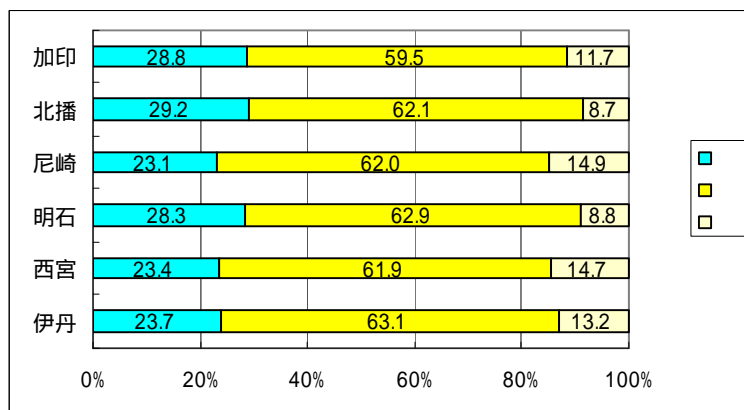
元の選抜制度	総合選抜				単独選抜			
	学区名	尼崎	明石	西宮	伊丹	神戸第三	姫路・福崎	加印
第2志望校を記入する割合	94.5%	96.9%	91.6%	88.8%	69.4%	68.0%	83.1%	65.1%
その他校希望ありの割合	81.8%	92.2%	60.6%	57.8%	24.1%	1.6%	21.9%	8.0%

(2) 新入生、保護者、中学校及び高等学校へのアンケートの分析

(ア) 高校生活の充実度 約85~91%の新入生が「充実している」と回答

(問) 現在充実した高校生活を送っていますか。【高校新入生回答】  
 大変充実している 充実している あまり充実していない

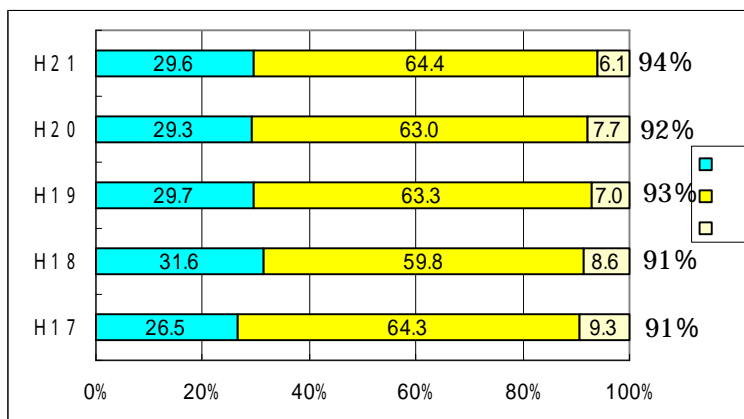
(結果)



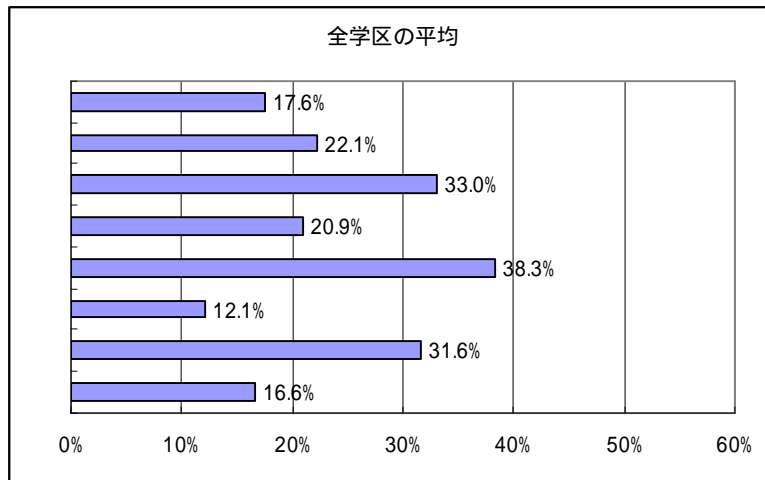
(イ) 複数志願選抜の理解度 実施年度を重ねるにつれ「理解していた」と回答する割合が上昇

(問) 複数志願選抜の内容について理解していましたか。【高校新入生保護者回答】  
 よく理解していた だいたい理解していた あまり理解していなかった

(結果)

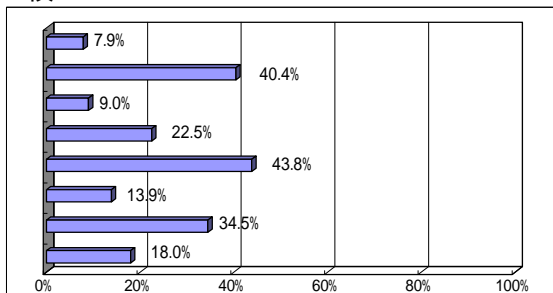


- (ウ) 複数志願選抜における第1志望校の決め手 目的意識をもった学校選択が行われている  
 (問) 第1志望校の決め手となった理由は何ですか。(複数回答可)【高校新入生回答】  
 特色ある学習内容 学校行事・特別活動 大学等への進学や就職の状況  
 部活動 校風・学校の雰囲気 兄弟・親戚が通学している(していた)  
 通学時間 その他
- (結果)

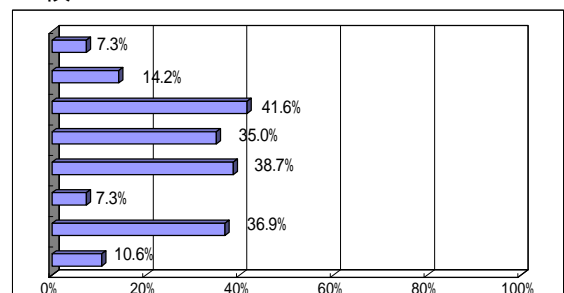


明石学区3校の状況

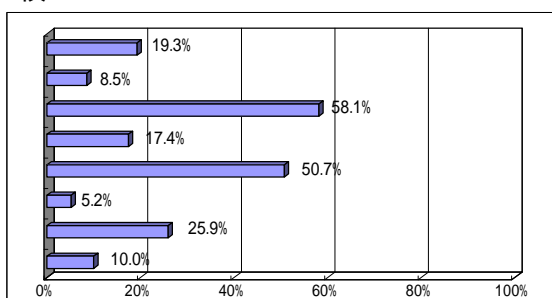
A校



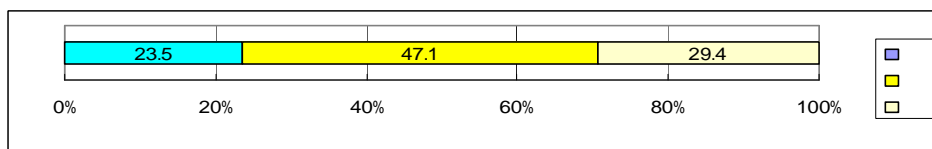
B校



C校



- (エ) 特色選抜で入学した生徒 学校生活に積極的で学校の活性化に貢献  
 (問) 特色選抜で入学した生徒について、複数志願選抜で入学した生徒と比較して学習や学校生活の取り組みに違いはありますか。【高等学校長回答】  
 違いがある やや違いがある 変わらない
- (結果)

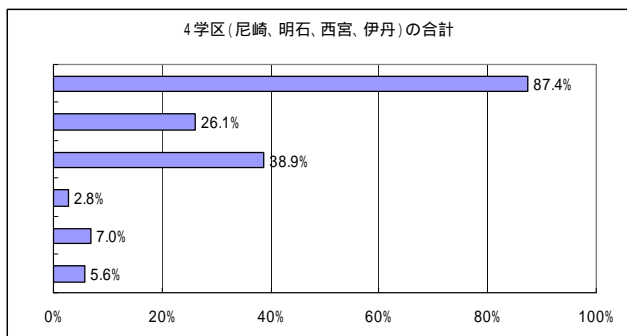


、と記入したすべての学校で、具体のコメントでは学習や学校生活に積極的と回答している。

(オ) 総合選抜から移行した4学区 中学校の進路指導や生徒・保護者の意識が変化  
 (問) 複数志願選抜及び特色選抜の導入以前と比べて、生徒の進路指導にどのような変化がありましたか。  
 (2つまで選択可) 【中学校長回答】

<u>高校の特色を踏まえた進路指導をするようになった</u>	主に学習成績によって進路指導をするようになった
<u>生徒に進路を考えさせるキャリア教育を充実させた</u>	学習塾等の情報も参考にするようになった
総合選抜時とあまり変わらない	その他

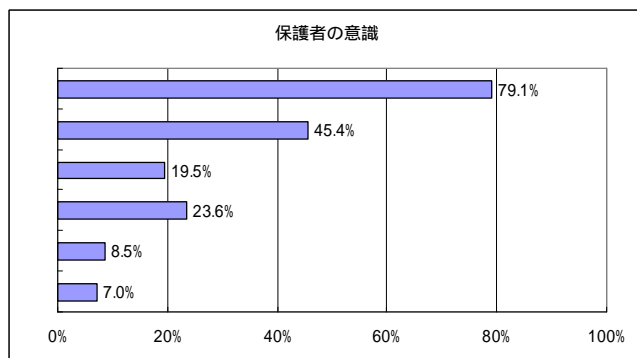
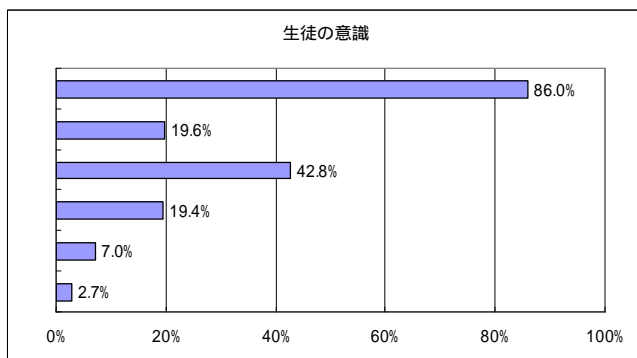
(結果)



(問) 複数志願選抜及び特色選抜の導入以前と比べて、生徒(保護者)の進路に対する意識の変化はありましたか。(2つまで選択可) 【中学校長回答】

<u>高校の特色について関心を持つようになった</u>	
<u>授業への取り組みが熱心になった(子どもの学習成績について学校によく相談するようになった)</u>	
<u>自分の(子どもの)将来や生き方を考えた上で進路選択をするようになった</u>	
学習塾等の情報に関心をもつようになった	総合選抜時とあまり変わらない
その他	

(結果) 4学区(尼崎・明石・西宮・伊丹)の合計



(3) 今後の課題

中学校や保護者へのアンケートにおける自由意見では、制度が定着してきていることや、生徒が学びたい学校をチャレンジできることなど制度を評価する意見が多く出された一方で、次のような課題となる意見も出された。

- ・ 特色選抜の目標や内容等がよくわからない学校もあった。各高校の特色をもっとPRしてほしい。
- ・ 生徒や保護者が高校の難易度や相対的な成績の状況を気にする傾向が見られた。

今後、こうした意見を踏まえて、生徒が「学びたいことが学べる」学校を選択できるよう、各学校の特色化をさらに推進するとともに、新しい選抜制度の趣旨や内容、各高校の特色の周知・広報に努めながら、制度をさらに充実させていきたい。